

令和7年度「市民と市長のふれあい対話」（平田町中央自治会集会場）での主なご意見と市の対応

2025.5

No.	地区	項目	意見要約	市長回答等	所管課	所管課補足
1	奄美地区	ゴミステーションについて	既存のゴミステーションがすぐに満杯になる。鍵をかけて住民が管理することで自治会住民以外のゴミ出しを止めている。鍵付きのゴミステーションをもう1箇所追加していただけないか。人口減少による予算の厳しさを理解しつつも、まちの美化につながると思うのでお願いしたい。	現在のゴミステーションは、橋の改修工事時に建設会社のご厚意で設置されたものと伺っております。ゴミステーションの設置や維持管理は、基本的に各自治会や町内会にお願いしており、それぞれの会計で賄うのが基本方針であります。今後、自治会周辺の公共事業などに際して企業と連携し、寄付などを通じて新たなステーション設置に繋げていただければと思います。市としても、補助金などの支援策がないか検討致しますのが、当面は自治会での取り組みをお願いしたいと思います。	環境対策課	補足なし
2	奄美地区	法面の草刈りについて	旧国道沿いの約100mの法面で毎年ハブが出現するため、草刈りを行ってほしい。今年も5月初旬にハブが目撃されているため、住民の安全確保のために草刈りをお願いしたい。	法面など市道の草刈り要望が大変多く、開発公社に委託し、年間1～2回巡回していますが、草が生えるのが早く追いつかないのが実状です。土木課にも現地確認をさせますが、状況を見て優先順位をつけ、なるべく早く対応できるようにしたいと思います。将来的には、大和村のように特殊な素材で草が生えない「メンテナンスフリー」の法面化も検討したいと思います。	土木課	現地確認を行いました。 早めに対応出来るよう他の箇所との伐採時期の調整を検討したいと思います。
3	奄美地区	ころばん体操について	「ころばん体操」の市の担当者が毎年変わるため、せめて2年程度は同じ担当者を継続してほしい。	職員の人事異動は3～4年に一度が原則ですが、課長の判断で、事業の担当者を決定することができると思いますので、今回のご意見は担当課にしっかりと伝達したいと思います。	高齢者福祉課	職員につきましては人事異動の他、育児休暇等による担当の変更もございます。また用務の内容によっては、担当以外の者が各教室を訪問する場合もございます。ころばん体操教室や地域健康教室においては、令和5年度以降同じ会計年度任用職員が担当しており、継続的な支援ができるよう努めておりますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。
4	奄美地区	自治会長の表彰について	長年にわたり新川や市営住宅の庭の草刈りなど地域の美化に尽力している自治会長を市が表彰してほしい。	自治会長は10年近く役員を務めていることから、教育委員会が管轄する地域づくり表彰の対象となる可能性が高いため、所管課に対して表彰対象者の推薦依頼をするよう伝えます。	教育委員会 学び・スポーツ推進課	補足なし
5	奄美地区	市営住宅入居者への働きかけについて	市営住宅の住民が市民清掃にほとんど参加しないため、住宅管理者から入居時などに参加・協力の呼びかけを強化してほしい。	市営住宅入居者の自治会や市民清掃への参加は、基本的に任意であるため難しい側面があります。市から声かけするよりも、自治会からの働きかけが効果的であると考えますが、成功事例があれば共有し、共に知恵を出していきたいと思います。	プロジェクト推進課 建築住宅課	補足なし
6	奄美地区	公園へのトイレの設置について	平田町2号公園にトイレがない。夏祭りや避難場所にもなっているため、トイレの設置をお願いしたい。	以前から要望があることを認識していますが、公園周辺住民の全員が賛成しているわけではないため、進んでいない実情があるとっております。今後も連携を密にしていきたいと思います。	都市整備課	補足なし
7	奄美地区	古見方地区へのトイレの設置について	古見方地区において陸上の事業団が練習をしているが、トイレがなく困っている。	古見方地区の住民の皆さんからも同様のご要望をいただいております。建設に適した市有地が見つからないのが現状ですが、当面は市民農園のトイレが利用可能であり、小湊集落の港にもトイレがあります。中間地点に問題があると思いますので、引き続き検討してまいります。	プロジェクト推進課	補足なし
8	奄美地区	トイレカーの導入について	災害時の備えとして、高価だが非常に役立つトイレカーをを導入できないか。費用面（1台4000万～5000万円）で難しいのであれば、奄美本島の1市2町2村で共同購入などは考えられないか。	トイレカーについては、イベントなど多様な用途に使えるため、市としても導入を検討する価値があると考えます。国の補助金などの可能性を探っていきたいと思います。	総務課	補足なし

No.	地区	項目	意見要約	市長回答等	所管課	所管課補足
9	奄美地区	ガードレール・ガードパイプの腐食について	平田町のコンビニから奄美自動車学校にかけての県道のガードレール約8箇所が腐食しており、応急的にトラロープが張られている現状は危険である。平田だけでなく、住用や笠利も含めた市内全域で、県の大島支庁と連携し、自治会も協力して総点検活動を実施してはどうか。	(市長) 市内全域で老朽化や破損したガードレールの改修を優先順位をつけて行っている最中ですが、当該箇所も現地確認を行いたいと思います。 (副市長) 国道沿いのガードレールは県大島支庁の管理であるため、市から大島支庁へ意見を伝え、総点検に取り組むよう要請したいと思います。これまでのふれあい対話の意見も全て大島支庁に伝達を行っております。 (総務部長) 川の右岸側の市道のガードレール・ガードパイプは市土木課の管理であり、市がパトロールして点検を行います。	土木課	ご意見の箇所は国道58号沿いであるため、副市長の回答のとおり、大島支庁へ情報共有したいと思います。 また、特に危険な箇所があれば土木課までご連絡いただきたいと思います。
10	奄美地区	市道の水はけが悪い部分について	平田町22番地の市道で水溜まりができ、住民や通学路として利用する子供たちの通行に支障がある。排水できるよう対応してほしい。	土木課において既に現地確認済みであり、今年度中に整備する予定であります。	土木課	補足なし
11	奄美地区	集会施設及び倉庫について	現在の集会場が狭く、参加者が増えにくい現状があるため、将来的に広い集会場の設置を検討してほしい。また、倉庫について、年数が経ち雨漏りやドアの不具合がひどい。補修または新しい倉庫への建て替えを検討してほしい。	集会施設等については、時間がかかる問題であり即答はできかねますが、検討してまいります。	建築住宅課 環境対策課 プロジェクト推進課	(建築住宅課) 生産平田住宅の集会場は市営住宅入居者の共同の福祉のために必要な共同施設となっており、住宅と同じ昭和55年に建築されました。拡張を含めた集会場の改修については、住宅を建て替える際の検討事項となりますのでご理解いただければと存じます。 (環境対策課) 補足なし (プロジェクト推進課) 毎年度、自治会・町内会に案内を行っている「一般コミュニティ助成事業」において、倉庫の要望を行うことができますので、ご検討いただければと思います。
12	奄美地区	路上駐車について	市営住宅前の道路での路上駐車が多く、聖母幼稚園へ送迎する車の通行量も多く見通しが悪いため危険である。警察は駐車違反ではないため注意喚起しかできない現状であり、市の管理者から住民へ注意喚起を徹底してほしい。	現地を確認して、所管課に繋ぎたいと思います。	土木課	現地確認を行いました。 張り紙等による注意喚起を行うよう、交通管理者である警察とも連携し対策していきたいと思います。